

平成22年度事業報告書

公益財団法人 日本発明振興協会

当協会は平成22年4月16日に公益財団法人への移行申請を行い、11月19日に内閣総理大臣よりの移行認定書を受領し、12月1日に解散登記並びに設立登記を行うことにより、同日、公益財団法人に移行した。 今回の平成22年度事業報告は、移行後の公益財団法人 日本発明振興協会（期間：平成22年12月1日～23年3月31日）について行う。

まず本部については、第36回「発明大賞表彰」事業において、7月～9月に募集を行った案件に対し、予備審査及び審査を経て受賞者の決定を行った。

また、第32回「こども発明教室」は5月から約10ヵ月間、土、日曜日を利用し実施し平成23年2月6日には修了式を行った。

発明普及事業としては、日曜日を利用し相談員により、発明無料相談を行った。

会誌発行事業としては、機関誌「発明と生活」で、「ものづくり成功談」や「発明の心を聞く」をシリーズ化し、その他、中堅・中小企業にとっての海外特許や知財戦略について、取材を行い、種々の情報発信を行った。

その他、叙勲、国家褒章、文部科学大臣表彰等、各種表彰制度への推薦を実施した。

関西支部においては、発明大賞表彰事業などの本部事業について協力するとともに、発明普及事業として、第30回優秀発明賞を実施し、また発明にかかわる異業種交流会、講演会、研修会や発明と工夫の集いなどを実施した。

一. 本 部 事 業

1. 発明大賞表彰事業

日刊工業新聞社と共催の第 36 回発明大賞の表彰事業として、中堅・中小企業及び個人またはグループを対象に発明大賞、発明功労賞、考案功労賞、発明奨励賞を設定し、募集を行い、各賞を授与し顕彰した。平成 23 年 3 月 16 日に明治記念館において表彰式を予定していたが、3 月 11 日の東日本大震災により、今年度は表彰式を中止することとなった。

発 明 大 賞 (4 件)

(1) 発明大賞本賞

「操作性、安全性を向上した環境に優しい給油ノズル」

(株)タツノ・メカトロニクス 研究開発部係長 夏 堅勇 殿

(2) 発明大賞東京都知事賞

「レバータンブラー方式のシリンダー錠」

(株)オプナス 代表取締役社長 峯村 陽一 殿

(3) 発明大賞日本発明振興協会会長賞

「テーブル回転機構を用いた両面同時式偏光板貼付装置」

淀川メデック(株) 常務取締役 木村 滋 殿

(4) 発明大賞日刊工業新聞社賞

「逆止弁を備える自立型二重構造の液体包装袋」

(株)悠心 代表取締役社長 二瀬 克規 殿

発 明 功 労 賞 (7 件)

(1) 「光学式自動認識コード及びそのマーキング方法と読み取り方法」

ビーコア(株) 知的財産部長 木村 昭輝 殿

(2) 「シンクロ・システム搭載の多輪式車両」

稼農 公也 殿

(3) 「キャパシタ駆動緊急遮断弁」

(株)カワデン 取締役社長 金高 浩春 殿

- (4) 「大面積の精密金型作製を実現する露光装置及び方法」
 (株)ナノシステムソリューションズ 技術部マネージャー 木村 一彦 殿
- (5) 「頭が潰れたり錆びた小ネジをつかんで外す道具」
 (株)エンジニア 代表取締役 高崎 充弘 殿
- (6) 「マルチエキスカベーターローダー」
 (株)アイメック 代表取締役社長 深谷 浩 殿
- (7) 「過電流ロック形高圧交流気中開閉器」
 (株)三英社製作所 代表取締役 大場 健司 殿

考 案 功 労 賞 (10 件)

- (1) 「高価で貴重なコバルトやニッケル基合金の代替鉄基合金」
 アイエヌジ商事 (株) 取締役技術開発室長 河津 肇 殿
- (2) 「コネクタ式ケーブルレスモータ内蔵ローラ」
 伊東電機(株) 代表取締役 伊東 一夫 殿
 他2名
- (3) 「壁面取付け光アウトレット用コネクタ・アダプタ」
 三和電気工業(株) 代表取締役社長 石井 卓爾 殿
- (4) 「車両脱出用具付き二酸化炭素消火具」
 吉田 英夫 殿
- (5) 「高濃度泥水を探索揚泥する自動スライム処理装置」
 大裕(株) 経営企画室執行役員 野村 光寛 殿
- (6) 「自動車のウインドーに備えられたアンテナの接点装置」
 小島プレス工業(株) 電子技術部電子設計3課 本間 啓太 殿
- (7) 「段ボール生産における連続したトリミング片を切断する方法」
 (株)I S O W A 代表取締役社長 磯輪 英之 殿

(8) 「回転軸のシール装置及びシール位置交換構造」

兵神装備(株) 代表取締役社長 小野 純夫 殿
他1名

(9) 「パラソル式バルーン形投光器」

サンマックス(株) 代表取締役 東本 正夫 殿

(10) 「含弗素・酸素系被膜層を形成させたステンレス鋼とその製造方法」

(株)ケミカル山本 代表取締役社長 山本 正登 殿

発 明 奨 励 賞 (3件)

(1) 「ヘアピース付きワンタッチ蛇腹式キャップ」

高橋 和美 殿

(2) 「DLC膜を滑り面に使用する工作機械用ハイブリッドガイド」

(株)紀和マシナリー 代表取締役社長 西井 幸司 殿
(有)アイエス技術研究所 代表取締役 池永 勝 殿

(3) 「MOS型FETを用いた逆流阻止回路」

(株)ベルニクス 技術本部基礎開発課副部長 田崎 正嗣 殿

2. こども発明教室事業

第32回こども発明教室を会館地下1階を利用し、土曜日午後及び日曜日午前・午後
に実施した。専任講師1名、講師23名が交替で指導に当たった。

平成23年1月16日に作品の審査会を行い、2月6日に修了式を行った。

3. 発明普及事業

(1) 発明相談

日曜日に発明に関する特許、技術その他の無料発明相談を行った。

4. 会誌発行等事業

機関誌「発明と生活」を12月から3月の間、4回発行した。「ものづくり成功談」や「発明の心を聞く」のシリーズものの他に、中堅・中小企業にとっての海外特許や知財戦略について取材を行い、種々の情報発信を行った。その他、協会の事業、会員企業の話題等を掲載し、賛助会員及び関係方面に配布した。

また、ホームページにおいて、各種情報を発信した。

5. 各種表彰制度への推薦

(1) 叙勲への推薦

該当者なし

(2) 国家褒章への推薦

黄綬褒章5名推薦

(3) 文部科学大臣表彰への推薦

技術部門8件13名推薦

6. 理事・評議員会など

(1) 平成22年度 第1回理事会（平成22年12月8日）

第1号議案 専務理事人事について

第2号議案 定款一部変更（案）について

第3号議案 基本財産の使用及び運用見直し（案）について

第4号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

(2) 平成22年度 第1回評議員会（平成22年12月14日）

第1号議案 理事人事について

第2号議案 定款一部変更（案）について

第3号議案 基本財産の使用及び運用見直し（案）について

(3) 平成22年度 第2回理事会（平成23年2月1日）

第1号議案 平成22年度 財団法人の事業報告書（案）について

第2号議案 平成22年度 財団法人の決算報告書（案）について

第3号議案 平成22年度 公益財団法人の事業計画書（案）について

第4号議案 平成22年度 公益財団法人の予算書（案）について

第5号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

(4) 平成 22 年度 第 2 回評議員会 (平成 23 年 2 月 7 日)

第 1 号議案 平成 22 年度 財団法人の事業報告書 (案) について

第 2 号議案 平成 22 年度 財団法人の決算報告書 (案) について

第 3 号議案 平成 22 年度 公益財団法人の事業計画書 (案) について

第 4 号議案 平成 22 年度 公益財団法人の予算書 (案) について

(5) 平成 22 年度 第 3 回理事会 (平成 23 年 3 月 8 日)

第 1 号議案 平成 22 年度 収支予算書 (案) について

第 2 号議案 平成 23 年度 事業計画書 (案) について

第 3 号議案 平成 23 年度 収支予算書 (案) について

第 4 号議案 平成 23 年度 役員他人事 (案) について

第 5 号議案 会計監査人の交代 (案) について

第 6 号議案 規程類 (本部) の改正について

第 7 号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

(6) 平成 22 年度 第 3 回評議員会

(平成 23 年 3 月 15 日開催予定であったが、東日本大震災の影響で書面開催に変更)

第 1 号議案 平成 22 年度 収支予算書 (案) について

第 2 号議案 平成 23 年度 事業計画書 (案) について

第 3 号議案 平成 23 年度 収支予算書 (案) について

第 4 号議案 会計監査人の交代 (案) について

二. 関西支部事業

1. 発明普及事業

(1) 平成 22 年度 発明振興表彰式・第 30 回優秀発明賞表彰式・新年交流会の開催

日 時	平成 23 年 1 月 25 日	
場 所	ラマダホテル大阪	
表 彰	支部長賞	1 件
	日刊工業新聞社大阪支社長賞	1 件
	日本弁理士会近畿支部長賞	1 件
	優秀発明賞	7 件
	優秀考案賞	6 件
	優秀アイデア賞	7 件
	奨励賞	9 件

(2) 発明と工夫の集い

日 時	毎月 1 回	
場 所	公益財団法人 日本発明振興協会関西支部	
運 営	支部長 西垣 哲・発明の集い委員長 西村 達夫氏	

(3) 見学会 大阪府立産業技術総合研究所ラボツアー

日 時	平成 23 年 3 月 9 日	
場 所	大阪府立産業技術総合研究所 研究本館	
運 営	事業委員長 西本喜代志	

2. 支部常任理事会・支部理事会等

(1) 関西支部理事会及び監査

日 時	平成 22 年 12 月 10 日 (理事会)・平成 22 年 12 月 22 日 (監査)	
場 所	公益財団法人 日本発明振興協会関西支部	
運 営	支部長 西垣 哲 ・ 事務局	